

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (11) (社)世界福音化伝道協会 www.weea.kr		
2025 年 3 月 15 日 週間祈りカード		
△産業宣教 金土日時代のやぐら 7 ー礼拝に勝利する重職者産業人(出 3:18)	△RT と TCK 伝道学 三つの庭のモデル 7ー三つの庭のための 300%(イザ 62:6-12)	△核心 間違った始まりはすべての失敗(創 3:15)
△産業人重職者は、伝道の祝福を見なければならない。家庭で一番うまくいかないことから祈りの祝福が始まる。教会で一番うまくいかないことを生かして、現場で一番うまくいかないことをもって始めればほとんど成功する。 □序論_神様がなぜ重職者を祝福されたのか 1. 創 12:1-3 アブラハムに契約的祝福、根源的祝福、代表的祝福、記念碑的祝福、不可抗力的祝福を約束。 2. 出 3:15-20 長老に先に話さない。 3. 出 17:6 長老を連れて行って見せなさい。 4. ヨシ 3:1-13 ヨルダンを渡るとき、つかさを先に前面に出しなさい。 5. ヨシ 6:1-20 エリコを崩すとき、つかさを先に前面に出しなさい。 6. 70 人長老 7. 70 人重職者を立てて祝福された。 ①:14「ひたすら祈りに専念した」最高の答えが与えられた。マルコの屋上の部屋に起こった働きだ。 「礼拝に勝利する重職者産業人」最も最初の祝福が礼拝だ。(出 3:18) 血のいけにえを献げることが礼拝の核心だ。 □本論 皆さんは最初から最後までこの働きをすべきなので、この五つを理解しなければならない。 1. 創世記 1) 創 3:1-15 人間滅亡の理由と解決策。エデンの園事件 2) 創 6:1-14 わざわいとネフィリムの原因。箱舟の中に入らなければならない。 3) 創 11:1-8 なぜバベルの塔を築いて崩れたのか。今も起きている。 2. 出エジプト記 出暗闇 1) 出 2:1-10 この事実を知らせて王宮に送る 2) 出 3:1-20 成就する時刻表が来た 3) 出 23:14-17 三つの祭り(過越祭、五旬節、仮庵祭) 3. レビ記 礼拝に重要なことがある。 1) 契約の箱 みことば、マナの壺、アロンの芽が出た杖 2) 幕屋中心に生活 3) 礼拝。その中で最も大きなことは祈り 4. 民数記 1) 12 部族 2) 12 地域 3) そこに偵察人を派遣 5. 申命記 刻印の重要性 1) 刻印されたとおり答え 2) 根をおろしただけ実 3) 体質になったことが運命をひっくり返す。 △荒野 40 年間、1 世代に見せたことは<u>出エジプト</u>、<u>紅海</u>を渡ったこと、<u>三つの祭り</u>だ。次世代に知らせたことは「<u>ヨルダン</u>を渡りなさい。記念碑を建てなさい。<u>エリコ</u>を崩しなさい」<u>アモリ</u>連合軍との戦いで起こった空前絶後の働き、最後の<u>アナク</u>山地でカレブが契約を話し、勝利。最後に<u>カナン</u>征服。 □結論 <u>みことば</u>、<u>祈り</u>、<u>伝道</u>成就の段階で、私が<u>どこに</u>いるのかを確認しなければならない。	△<u>イスラエルに滅亡</u>の時刻表が来たのだ。福音がなくて北イスラエルはアッシリアに<u>捕虜</u>になり、南ユダはバビロンに<u>捕虜</u>になった。そのとき、神様は<u>世界福音化を準備</u>されたのだ。その間に<u>イザヤ</u>がメッセージを与えたが、この契約を持っているレムナントがバビロンで完全に勝利するようになる。それゆえ、レムナントは三つの庭のための 300%を準備しなければならない。私に対する 100%、現場 100%、未来 100%を持って行くのだ。 □本論 1. 祈り 300%(イザ 62:6-12) -<u>癒やし</u> 1) 見張り人として立てた。24 2) 終日終夜、主を休ませてはならない。 3) 大路を整え、もろもろの民のために旗を揚げなさい。 2. 宣教 300% -<u>237</u> 1) イザ 60:1-2 遠方からレムナントが戻って来始める。 2) イザ 60:3-19 万物が戻ってくるのが始まる。大きい船に財宝をのせて帰って来る。 3) イザ 60:20-22 最も小さい者が軍団に、最も弱い者が強国となる。わたし、主が、時が来れば、速かに成し遂げる。 3. サミット 300%(イザ 6:1-13) -<u>5000</u> 1) 御座に着かれた神様の力が現れる。そのときセラフィム、御使いが現れる。 2) 天命、召命、使命を与えられた 3) 「切り株が残る」切り株から新芽が。福音を持っている大人たちは切り株、そこから育つのがレムナントだ。木になって森を成し遂げる。いのちがそこから出て来始める。 △5000 を生かすサミットになる。レムナントでなければ 5 千種族を生かすことはできない。	私たちは、もう今は新しい始まりをしなければならない。どのようにすればよく始めるということなのか。今、<u>みことば</u>成就、<u>祈り</u>の答え、<u>救い</u>の働きが起きている。これを確認しなければならない。 □序論_0.1%の「ひとり」なら神様はすることができる。 1. アブラハムが悟って祭壇を築き始めた。次世代のヨセフを通して世界福音化が成し遂げられた。 2. エジプトで間違っ始めて奴隷になったが、神様はモーセという人物を立てられた。 3. 王政時代にダビデは王の中の王として神様の導きを受けた。 4. 捕虜時代に 0.1%のイザヤの契約を握った人々が決断を下した。(ダニ 1:8-9) 5. ローマ時代が開かれて流浪の民時代が来てしまった。神様は 0.1%の残りの者を散らされて世界福音化をされたのだ。 □本論_なぜ 1. 暗闇が何かを悟ることができなかった。 1) 神様は世界福音化しようと力を与えられたが強大国は悪いことだけする。 2) ユダヤ人は福音、ヤハウェ、メシアが自分たちだけのものだと考えた。 3) 中世教会は功勞、善行、奉仕を語り、福音だけすべて抜いてしまう。 2. 理由を知らないからだ。 1) 原罪が何か分からない。 2) 宗教それを分からないので、もがく。 3) 問題が霊的に始まって肉的に来る。 3. 私たちは神様の方法を分かなければならない。 1) 創 3:15 サタンの権威を打ち破ったのだ。 2) 創 6:14 箱舟の中に入って来なさい。 3) 創 12:1-3 カルデアのウルを離れてわたしが示す地に行きなさい。 4) 出 3:18 血のいけにえを献げに行きなさい。 5) イザ 7:14 処女が身ごもって男の子を産む。その名がインマヌエル。 6) マタ 16:16 あなたは生ける神の子キリストです。 7) 完了した キリストがオリーブ山でくださったことをマルコの屋上の部屋で体験した。迫害を通してアンティオキアに(教会を)建てて、この福音がアジア、マケドニア、ローマに。 これができないから<u>病氣</u>になり始めた。金土日、三つの庭は始まりを正しくするように契約を<u>刻印</u>させることだ。礼拝は<u>楯</u>を下ろすことだ。300%はこの祝福が<u>体質</u>になることだ。 今も<u>みことば</u>、<u>祈り</u>、<u>救い</u>の答えは来ている。その背景は御座だ。神の国のことが今、起っている。今、神様は天の軍勢を動員して、暗闇は縛られるのだ。
	△散らされた弟子たち 7・7・7 のモデル 7ー偶像崇拜してはならない(出 20:3-5) 全世界が答えがないから偶像崇拜に陥った 1. 理由が何か 教会に福音がなければ同じ宗教で偶像崇拜だ。 1) サタンが 12 の戦略だけ使ったのではない。 2) 皆さんの中に家を建てた。 3) 完全に要塞(やぐら)を建てた。 4) 支配する者(神)となる。 2. それゆえ宗教は-偶像崇拜だ。しばしば入って行けばサタンの言いなりになる。 3. 神様が願われる皆さんの生活-伝道であるが、伝道を無理にしようせず完全に聖霊の働きによって。全部キャンプを始める準備をしない。いまは本当に答えを受けるべきで、皆さんの教会が生かされなければならない。	

△区域メッセージ第 11 週 ピリポ・カイサリア-みことばの力 - 神秘運動とキリスト」 (マタ 16:14)	△聖日 1 部 一生一度の機会 (出 18:13-27)	△聖日 2 部 すべての場所で祝福する (出 20:22-26)
ヨセフが祈り始めた時から御座の背景が臨み始めたのだ。<u>御座</u>は<u>神の国</u>だが、<u>神の国のこと</u>が今成り立っているのだ。 △私たちが知っているが、すぐに逃すようになる単語が<u>キリスト</u>だ。サタンはこの単語を一番恐れる。キリストが来られて悪魔のわざを滅ぼされた <u>Ⅰヨハ3:8</u>。それゆえ王である。また完全にわざわいをなくして <u>マコ 10:45</u>、地獄の権威を打ち破ってしまった <u>ヨハ14:6</u>。 △それゆえ、キリストが「わたしが道であり、真理であり、いのち」と言われた。 <u>1. その道</u>は<u>三位一体の神様</u>に会うようにする道、<u>2. その真理</u>は<u>御座</u>のやぐら、旅程、道しるべを建てることのできるその真理、<u>3. そのいのち</u>はいのちの<u>光</u>だ。地獄に行く資格がなくなったのだ。 □序論 わたしをだれと言うのか 1. エレミヤ-涙の預言者エレミヤのようだという。 2. バプテスマのヨハネ-王を批判して死んだバプテスマのヨハネのようだという。 3. 預言者のようだという。宗教家のように見えたのだ。 4. エリヤのようだ。力をたくさん現わしたが、これも本質ではない。 △これを分らないと人間中心主義、律法主義、神秘主義が出てくるのだ。 □本論 1. エリヤ-私たちと同じ人間(ヤコ 5 章) 1) Ⅰ列 18:1-15 エリヤはオバデヤのような人物を育てる指導者であった。 2) Ⅰ列 18:16-46 カルメル山で神様の力を現わして霊的戦いで完全に勝利した。 3) Ⅰ列 19:1-21 ホレブ山で神様のものすごいメッセージを見た。 2. 見張り人 1) やぐら-神様のやぐらを作って、 2) 旅程-神様が準備しておかれた旅程に行くようになり、 3) 道しるべ-あちこちに人を生かす、次世代を生かす道しるべを建てるようになる。 3. J-X、ただイエスはキリストだ。 1) 3 年公生涯の最後に助け主聖霊をあなたがたに送ると言われた。 2) 神の国のことを 40 日間語られた。 3) 10 日間祈ってマルコの屋上の部屋の力を体験したのだ。 4) 礼拝が生かされて、礼拝で祝福と答えの流れが見える(使 2:42) 5) 毎日宮で、毎日家で(使 2:46-47)、この答えを受けるのだ。 6) 課題-定刻祈り、神様が与えられる祈りの課題が作られる。 7) 24、25、永遠 -どこにいても、どんなことが起きてもかまわない、24、25、永遠の作品が残る。 □結論 <u>ヘブ4:12</u> 神様のみことばは生きていて、力がある。霊とたましいと、骨髄を治療する。	□序論 1. 神様は三つを持って祝福しておられる。 1) 神様は今もみことばを成就させておられる。 2) 神様は 24 祈りに答えておられる。 3) 神様は救いの働きを成し遂げておられる。 ※これを信じられなければ、みな逃す。神様が終日終夜、ともにおられる。 2. 今もみことばと祈りと救いの働きが起こっているが、その流れが見える。 3. そのとき、神様の働きが見える。 □本論 どのようにイテロにこのように多くの大きい祝福を与えられたのか。この契約の流れの中にいたのだ。すると、どのように契約の流れの中に入ったのか。 1. 神様の働きは、今日、今、この時間を見なければならない。 1) 今日を見る目、今、どこにいるのかということだ。-神様の創造のみことばが成し遂げられる始まり (1) イテロがエジプトがどこか、モーセ、自分がだれなのかを見た。 (2) クロスビーは神様の計画と恵み、みことばを見つけ出したのだ。 2) 今、この時間に御座の力と神の国、神の国のことが成り立つ。 2. 事件が起こったときの選択だ。そのとき、すべてが成り立つ。 1) 生かすことをしたイテロ 2) 驚くべき契約は 24 成り立っている。 (1) 答えは私の状況の中で、今、受けるのだ。 (2) 私がいる所(困難)が宣教地だ。 (3) 契約の流れを正しく見て、その流れ(現実)の中にいたイテロ 3. 契約の中で未来を見たのだ。 1) ミディアン 40 年間、モーセにみことばを与えられて記録した。 2) 荒野の道を通り過ぎるのにイテロに知恵を与えられた。 3) モーセとイテロに働かれた神様は、今も働かれる。その場にいる人が必要だ。次世代を生かすために、ここに主役にならなければならない。 □結論 1. モーセの王宮生活 40 年=たくさん学んだことを持ってはエジプトを生かすことはできない。 2. モーセのミディアン生活 40 年=最高のことを準備され、そのとき、すべての未来が準備されたのだ。 3. モーセの荒野生活 40 年=杖一本で荒野の道を通り過ぎる間、すべての働きがみな成し遂げられた。これを回復して次世代に伝達しなさい。 ※三つの庭と金土日時代を通して次世代に神様の力を伝えなさい。-御座の力、神の国、神の国のこと	□序論 なぜ イスラエルの民がエジプトと荒野で難しかったとき「すべての場所で祝福する」 苦しみをたくさん受けた人はこの単語が尊いと思う。 <u>偶像崇拜</u>してはならない。 <u>1. 証拠</u> 聖書にだけある。 1) 強大国ごとに偶像崇拜を強調。霊の流れが見えないのか 2) Ⅱコリ 11:14 ある時は光の御使い、Ⅱコリ 4:4-5 世の中を支配する神、ヨハ 16:11-14 世の中を治める支配者のように見える。ヨハ 8:44 サタンは本来だます者、嘘つき、あながたがたの父。 3) そして 3、6、11 落とし穴、枠、罾で縛ってしまう。 <u>2. 今</u>、創 3、6、11 そのまま起こっている。これがネフィリムだ。 -続けてわざわいが下される。(国同士で続けて戦争)エペ 6:12 サタンが支配と力、支配者をとらえて動かす。 -霊的問題が続けて来る。(精神的に苦しみを受けて病気になる) <u>3. マタ 12:43-45</u> 法事、お祓いをすれば力が現れる。聖書は出 20:3-5、Ⅰコリ 10:20 悪霊がマタ 12:26-30 あなたの家の中に入ってきて掌握している。7 つの悪霊が入ってくる。 □本論 そのために神様が重要なみことばをくださったのだ。 1. わたしの名を記念する所にすべての祝福を与える 1) 創 3:15 「女の子孫が蛇の頭を打つ」 2) 創 6:4-5, 14, 18 「あなたのために、子どもたちのために箱舟を造りなさい」 3) 出 3:18 「血のいけにえを献げる日、解放」 2. わたしの名を記念するすべての所に祝福を与える <u>幕屋</u> 1) それゆえ、三つの庭があった 2) 金土日時代 3) 黙想時代 3. 24 節、わたしがあなたに臨み祝福を与える インマヌエル 1) 宣教大会は 1 人を招くことが重要 2) 私たちが一つの国ために祈るということは良心だ。 3) 私たちも暗闇に陥った国、RT 助けるべきだ。 △わたしの名とわたしの名を記念する所に私が臨んで祝福を与える。 □結論 祈るとき、確実なのは<u>御名</u> 1. エレ 33:1-3 「主のみことばがエレミヤに再び臨んだ。地を造った主、それを形造って堅く立てた主」「その名が主である方が言われる。『わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう』 2. イザ 7:14 「その名をインマヌエルと」 3. ヨハ 14:14 「わたしの名で祈りなさい」 4. ヨハ 17:11-12 「その名は主の名だ」と 5. ピリ 3:21 「万物を服従させるその御名」